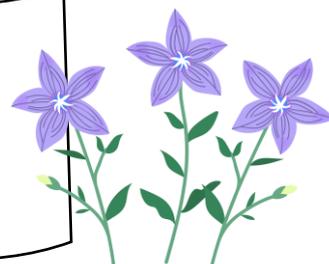


事務局連絡

(令和5年9月14日配信)



■10月の組織推進月間の取り組みについて

会議等でお伝えしてきた取り組み内容について、状況が変わったので急遽9月10日に会長、副会長、事務局長で話し合いをし、以下を決定しました。ご了承ください。

変更前

新規患者へ各医療機関から、オリエンテーションの際に患者会入会パンフレットを渡していただきたいことを、福岡県透析医会会長に福腎協役員でお願いしていく。

変更の理由

来年4月から施行される医師の働き方改革関連の法案が改定される件(下記に詳細あり)の対策が急務となり、透析医会の先生方との面談が今年度中はむづかしいことによる。

実際に取り組む内容

10月配布の会報誌「ふくじんきょう」No.309を、全患者に配布していただき、未入会者への入会呼びかけをお願いいたします。
非会員に活動をしてもらい、入会をお願いしている冊子です。
次頁に入会に関する箇所をピックアップして掲載しています。
この会報誌は10月初旬には腎友会に届きます。

部数

足りない場合は、事務局へご連絡ください。すぐ送ります。

「ふくじんきょう」 No.309 の入会関係個所を下記に紹介

FNK

2023年10月15日発行 FNK通巻599号(毎月1回15日発行) 1991年12月14日第3種郵便物認可

ふくじんきょう

2023.10.15

No. 309

入会案内号

腎友会会員でない皆様へ

この冊子は福腎協会員に配布している会報誌10月号です。
ぜひ読んで会の活動を知ってください。そしてご入会ください。

詳細

表紙には
非会員への
説明を掲載
しています



入会のすすめ

— あなたを待っています —

裏表紙には
入会のすすめ
と入会申込書
を掲載して
います

全腎協、福腎協、病院腎友会は50数年前、多額の透析医療費負担をなくすために患者自らが作った患者会です。先人たちの命をかけた活動により今のように誰もが透析ができるようになりました。

しかし、日本が平和であることを前提に、日本経済が影響するのが社会保険制度であり医療保障制度です。未来永劫、今、受けている諸制度があるとはかぎりません。

私たちの立場は厳しいものなのです。全員が患者会に入会し、実態を学び、認識し、議論しあい、諸制度をまもっていかないと多額の医療費負担の時代へと戻ってしまいます。

今、受けている諸制度が改悪されないことを第一に、会員たちは活動しています。入会がまだのかたは、ぜひ入会してください。

キリトリせん

入会申込書

この用紙にご記入いただき、あなたが透析を受けている**病院の腎友会**役員に渡して入会してください。腎友会に入会手続きをしていただければ、福腎協(県組織)、全腎協(全国組織)に翌日から自動的に入会

ふくじんきょう No. 309 2023.10.15

発行所 福岡県難病団体定期刊
福岡市中央区長浜 2-4-11

■厚労省へ福岡県透析医会と福腎協と看護師の会の三者の連名で、9月13日に厚労省に出向いて要望書を提出しました。

2024年4月から施行される医師の働き方改革関連の法案に伴い、「全ての医療機関は勤務医の時間外労働の年間上限が原則上限 960 時間とする」ことが求められます。

これにより、血液透析施設での、夜間や土日祝日に大学病院等から派遣される非常勤医師も対象となり、40年以上に渡る医師派遣の体制が大きく悪化する可能性があります。夜間透析に影響が出ないように、全県の中でも先駆けて福岡県発で厚労省に「働き方改革に基づく透析医療業務に携わる非常勤医師の確保に関する要望書」を提出しました。

上記は、福岡県透析医会長ほか役員の皆様の実態把握力と迅速な行動力によるもので、福腎協は協働している状況です。

■50周年記念誌について

9月発行予定とお伝えしておりましたが、12月頃の発行となります。もうしばらくお待ちください。

■令和5年度の国会請願の署名活動について

例年10月頃、署名用紙を腎友会に届けていましたが、今年度は全腎協からまだ署名用紙が届きません。

届き次第送りますが少し遅れそうです。

■学習会のご案内

参加対象者は 福腎協会員と家族、医療スタッフです。

学習会へ参加できるのは会員の特権です。

【筑豊地区】

日時：12月3日(日) 午前10時～11時30分

場所：高橋内科クリニック内

演題：「大動脈弁狭窄症って？」

講師：小倉記念病院 循環器内科部長 白井伸一先生

【筑後地区】

日時：令和6年2月18日(日)の予定 午前10時（11日を18日に変更）

場所：会議室が2ヵ月前の予約ですので、予約がとれ次第連絡します。

演題：「長時間透析の歴史と今 ～透析について考える」

講師：天神オーバーナイト透析クリニック 理事長・院長 前田利朗先生

(分責:中島)